

和歌山縣報

第五百九十七號

大正七年十月十八日
金曜

○訓令

○和歌山縣訓令第三九號

大正六年十一月二十二日本縣訓令第十八號ハ之ヲ廢止ス

大正七年十月十八日

郡役所
市役所
町役場

○告示

○和歌山縣告示第三三二號

大正七年十月十二日左記ノ區域ニ於テ耕地整理施行ノ件認可セリ

和歌山縣知事 池松時和

大正七年十月十八日

和歌山縣知事 池松時和

記

一、區域

日高郡上南部村大字西本庄字大久保地内

○和歌山縣告示第三三三號

日高郡眞妻村ハ今般大字田ノ垣内百五十二番地ニ其ノ役場位置ヲ變更セリ

大正七年十月十八日

和歌山縣知事 池松時和

○和歌山縣告示第三三四號

奈良縣有給縣吏員並ニ縣費支辨職員退職給與金遺族扶助料支給細則別紙ノ通定メタル旨奈良縣ヨリ通知アリタリ

大正七年十月十八日

和歌山縣知事 池松時和

○奈良縣令第六十九號

有給縣吏員並縣費支辨職員退職料退職給與金遺族扶助料支給細則左ノ通定ム

大正七年九月十七日

奈良縣知事 木田川奎彦

有給縣吏員并縣費支辨職員退隱料

退職給與金遺族扶助料支給細則

第一條 有給縣吏員並縣費支辨職員退隱料退職給與金遺族扶助料支給規則ニ依リ之カ支給ヲ受ケム

トスル者ハ其ノ事由ヲ詳記シ請求書(第一號様式)ニ左ノ書類ヲ添付シ知事ニ差出スヘシ

一、退隱料ニ在リテハ履歷書及戶籍謄本

一、退職給與金ニ在リテハ履歷書

一、遺族扶助料並一時扶助金ニ在リテハ履歷書及戶籍謄本

一、遺族扶助料轉給ノ場合ニ在リテハ前ニ受ケタル遺族扶助料証書及戶籍謄本

前項ノ遺族扶助料一時扶助金請求書ニ添付スヘキ履歷書ハ當廳ヨリ之ヲ下付ス

第二條 職務ノ爲傷疾ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ隱退料ヲ請求スルトキ又ハ之ニ原因シテ死亡シタル者

ノ遺族ニシテ遺族扶助料ヲ請求スルトキハ前條ニ掲ケタル書類ノ外左ノ書類ヲ添付スヘシ

一、傷疾又ハ疾病ノ公務ニ原因シタル事實ヲ認ムヘキ証據書類

二、醫師ノ診斷書

第三條 前二條ノ請求アリタルトキハ之ヲ查覈シ正當ノ理由アリト認ムルトキハ退隱料遺族扶助料

ニ在テハ退隱料証書(第二號様式)遺族扶助料証書(第三號様式)ヲ退職給與金一時扶助金ニ在テハ

辭令書ヲ交付ス

第四條 退隱料又ハ遺族扶助料ヲ受クル者懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレ其ノ裁判確定シタルトキハ

(判決書ノ寫ヲ添ヘ)本人又ハ家族ヨリ七日以内ニ其旨知事ニ届出ツヘシ刑ノ執行ヲ終リ若ハ之ヲ

受クルコトナキニ至リタルトキ亦同シ但六年以上ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレタルトキ又ハ日本國民タルノ分限ヲ失ヒタルトキハ同時ニ證書ヲ返納スヘシ

第五條 退隱料ヲ受クル者死亡シタルトキハ遺族ヨリ七日以内ニ其ノ旨知事ニ届出ツヘシ遺族ニシテ遺族扶助料ヲ受クルノ權利ナキトキハ同時ニ退隱料證書ヲ返納スヘシ

遺族扶助料ヲ受クル者死亡シ若ハ權利消滅シ又ハ支給期限満チタルトキハ本人又ハ遺族家族ヨリ七日以内ニ其ノ旨知事ニ届出ツヘシ其ノ遺族又ハ家族ニシテ遺族扶助料ヲ受クルノ權利ナキトキハ同時ニ遺族扶助料證書ヲ返納スヘシ

第六條 退隱料ヲ受クル者縣經濟ヨリ俸給ヲ受クル官吏若ハ有給吏員職員ニ任命セラレタルトキハ七日以内ニ其官職氏名及俸給額ヲ知事ニ届出ツヘシ退職シタル場合亦同シ

第七條 退隱料又ハ遺族扶助料ハ其ノ年額ヲ四分シ四月七月十月及翌年一月ニ於テ其ノ前三ヶ月分ヲ支給ス但權利消滅若ハ停止ノ場合ハ支給期月ニ拘ラス之ヲ支給ス

第八條 退隱料又ハ遺族扶助料證書ヲ亡失毀損シタルトキハ其ノ事由ヲ詳具シ紛失又ハ盜難ノ場合ニ在テハ警察官署ヘ届出ノ年月日ヲ記載シ再下付ヲ知事ニ申請スヘシ

前項ノ申請アリタルトキハ知事ハ事實ヲ查覈シ証本ノ謄本ヲ作り之ヲ下付ス

第九條 退隱料又ハ遺族扶助料ヲ受クル者氏名ヲ變更シタルトキハ證書ニ戶籍抄本ヲ添ヘ七日以内ニ知事ニ届出ツヘシ

第十條 前項届出ヲ受ケタルトキハ知事ハ證書ノ裏面ニ其ノ事實ヲ記載シ署名捺印ノ上之ヲ本人ニ下付ス退隱又ハ遺族扶助料ヲ受領セムトスル者ハ毎支給期月ノ十日迄ニ其ノ證書ヲ居住地ノ市町

村長（市制第六條ノ市ニ在テハ區長）ニ提出シ請求書（第四號様式）ニ証明ヲ受ケ之ヲ知事ニ差出ス
ヘシ 但シ死亡若ハ權利消滅又ハ停止ノ場合ハ期月ニ拘ラス本條ノ手續ヲナスヘシ
退職給與金一時扶助金ヲ受領セムトスル者ハ期月ニ拘ラス請求書（第四號様式ニ準ス）ヲ知事ニ差
出スヘシ

第十一條 市町村長ハ前條ニ依リ証明ヲ請フ者アリタルトキハ其ノ証書ヲ檢閱シ尙有給縣吏員並縣
費支辨職員退職料退職給與金遺族扶助料支給規則ニ抵觸ノ有無ヲ調査證明シ證書及請求書ハ之ヲ
本人ニ返付スヘシ

附 則

本則ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本則中市町村長トアルハ市制町村制ヲ施行セサル地ニ於テハ月長又ハ之ニ準スヘキモノトス

第一號様式

有給縣吏員（縣費支辨職員）退職料（退職給與金）（遺族扶助料）（遺族一時扶助金）（遺族
扶助料轉給）請求書

元奈良縣書記（又ハ何々） 何 某

右大正何年何月何日疾病職務ニ不堪ニ依リ（又ハ何々ニ依リ）退職候處在職滿何年以上ノ者ニ
付奈良縣有給縣吏員並ニ縣費支辨職員退職料退職給與金遺族扶助料支給規則ニ依リ相當退職
料（退職給與金）御支給相成度別紙何々添付此段請求候也

（扶助料ノ場合）

右ハ退職料受給中ノ處大正年月日死亡ニ付（在職中何年月日死亡ノ處何々ノ爲死亡ノ處在職

滿何年以上ノ者ニ付、奈良縣有給縣吏員並縣費支辨退隱料退職給與金遺族扶助料支給規則ニ依リ相當扶助料（一時扶助金）支給相成度（以下前同文）

元奈良縣書記（何々）某某寡婦（何々）何

某

右扶助料受給中ノ處大正何年 月 日死亡ニ付奈良縣有給縣吏員並縣費支辨職員退隱料退職給與金遺族扶助料支給規則ニ依リ扶助料轉給相成度（以下前同文）

大正 年 月 日

本籍 府縣市區町村番地
現住所 右ニ全シ

元奈良縣書記（何々）

何某遺族寡婦（何々）

何 某 印

明治何年 月生

奈良縣知事宛

第二號樣式

縦七寸五分

第 號

退隱料證書

横 一 尺 三 分

元何々

氏

生 年 月

退隱料年額金

圓 大正 年

月ヨリ起算有給縣吏員並縣費支辨職員退

隱料退職給與金遺族扶助料支給規則ニ依リ左記ノ退隱料ヲ受クヘキコトヲ認メ此

證書ヲ附與ス

大正 年 月 日

奈良縣知事 氏

名 印

(面 表)

第三號樣式

全 上

第 號

扶 助 料 證 書

全

元何々何某寡婦

氏

生 年 月

表)

扶助料年額金

圓 大正 年

月ヨリ起算有給縣吏員並縣費支辨職員退

隱料退職給與金遺族扶助料支給規則ニ依リ前記ノ扶助料ヲ受クヘキコトヲ認メ此
證書ヲ附與ス

上
大正 年 月 日

奈良縣知事 氏 名 印

此證書ハ賣買讓與質入書入等ヲ爲スコトヲ得ス

此證書ノ年額ハ毎年四月、七月、十月、一月ニ其前三ヶ月分ヲ給ス

大正 年 月ノ給與金

改氏名轉籍轉住又ハ證書ヲ亡失シタルトキ及權利消滅ノ際ハ其旨當廳ヘ届出ツ
ヘシ

(面 裏)

(面)

第四號樣式

請 求 書

一金何圓

(證書番號)

右ハ退隱料(遺族扶助料)年額金何拾圓ニ對スル大正何年何月ヨリ同年何月迄ニヶ月分御下渡相成度此段請求候也

大正何年何月何日

本 籍

府縣郡市町村大字何番地

現住所

右ニ全シ

元奈良縣書記(何々)

(元奈良縣書記何某寡婦)

何

某

印

奈良縣知事宛

○和歌山縣告示第三三五號

左記ノ者ニ對シ小學校教員無試驗檢定ニ依リ頭書ノ教員免許狀ヲ下付セリ

大正七年十月十八日

記

和歌山縣知事 池 松 時 和

三重縣

一小學校專科裁縫正教員

宇城みきゑ

明治二十六年二月生

和歌山縣士族

一尋常小學校准教員

內芝房代

明治三十四年十月生

大正七年十月十八日印刷
大正七年十月十八日發行
每月金曜日火曜日發行

和歌山縣知事官房

印刷人 和歌山市四番丁壹番地
和歌山市四番丁壹番地
發行所 和歌山日々新聞社印刷部